

平成27年度文化芸術による子供の育成事業  
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	希望校名	実施日
那波多目 功一	第一部(美術)	日本画	茨城県	水戸市立第二中学校	11月06日(金)
			東京都	八王子市立高嶺小学校	10月29日(木)
			神奈川県	神奈川県立弥栄高等学校	9月28日(月)
清水 達三	第一部(美術)	日本画	京都府	舞鶴市立岡田小学校	10月19日(月)
			和歌山県	和歌山市立貴志南小学校	11月04日(水)
			和歌山県	和歌山市立雑賀崎小学校	11月05日(木)
			京都市	京都市立桂小学校	10月01日(木)
			京都市	京都市立石田小学校	12月03日(木)
福田 千恵子	第一部(美術)	日本画	千葉県	国府台女子学院小学部	11月13日(金)
福王寺 一彦	第一部(美術)	日本画	北海道	北海道八雲養護学校	11月12日(木)
			宮城県	石巻市立鹿妻小学校	11月18日(水)
				涌谷町立涌谷第一小学校	9月15日(火)
				丸森町立大張小学校	11月06日(金)
			山形県	長井市立伊佐沢小学校	11月11日(水)
				米沢市立西部小学校	1月29日(金)
			埼玉県	行田市立太田東小学校	11月16日(月)
			福井県	越前市北新庄小学校	10月09日(金)
				若狭町立気山小学校	11月27日(金)
			三重県	津市立家城小学校	12月04日(金)
				伊勢市立豊浜中学校	11月25日(水)
			兵庫県	たつの市立西栗栖小学校	12月09日(水)
			香川県	坂出市立東部小学校	10月07日(水)
			大分県	津久見市立保戸島中学校	10月19日(月)
			仙台市	仙台市立錦ヶ丘小学校	11月19日(木)
神戸市	神戸市立大原中学校	12月11日(金)			
奥谷 博	第一部(美術)	洋画	愛知県	東海市立平洲中学校	10月29日(木)
中山 忠彦	第一部(美術)	洋画	大分県	中津市立三保小学校	11月12日(木)
島田 章三	第一部(美術)	洋画	愛知県	愛知県立蒲郡高等学校	12月22日(火)
絹谷 幸二	第一部(美術)	洋画	北海道	北海道札幌東豊高等学校	9月14日(月)
			宮城県	気仙沼市立唐桑中学校	9月02日(水)
			茨城県	つくば市立田水山小学校	10月22日(木)
			茨城県	銚田市立徳宿小学校	10月22日(木)
			東京都	文京区立汐見小学校	12月15日(火)
			東京都	小平市立小平第七小学校	10月27日(火)
			新潟県	村上市立神納中学校	11月10日(火)
			三重県	鈴鹿市立鈴峰中学校	11月16日(月)
			京都府	向日市立寺戸中学校	11月04日(水)
			兵庫県	豊岡市立日高西中学校	11月05日(木)
			奈良県	奈良県立青翔中学校	9月26日(土)
			鹿児島県	西之表市立榕城小学校	10月30日(金)
			札幌市	札幌市立琴似中学校	9月15日(火)
			北九州市	北九州市立柳西中学校	12月07日(月)

平成27年度文化芸術による子供の育成事業  
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	希望校名	実施日
塗師 祥一郎	第一部(美術)	洋画	北海道	函館三育小学校	9月02日(水)
			栃木県	日光市立中宮祠中学校	9月29日(火)
			島根県	奥出雲町立八川小学校	10月28日(水)
			鹿児島県	南九州市立大丸小学校	12月12日(土)
大津 英敏	第一部(美術)	洋画	北海道	苫小牧市立啓北中学校	10月27日(火)
			宮城県	亘理町立高屋小学校	11月18日(水)
			宮城県	丸森町立大内小学校	11月24日(火)
			福島県	伊達市立大石小学校	9月03日(木)
			東京都	町田市立南第一小学校	9月15日(火)
			滋賀県	東近江市立能登川南小学校	10月20日(火)
			福岡県	八女市立立花小学校	9月29日(火)
			福岡県	八女市立立花中学校	11月30日(月)
藤森 兼明	第一部(美術)	洋画	富山県	小矢部市立津沢小学校	9月29日(火)
藪野 健	第一部(美術)	洋画	東京都	府中市立府中第三小学校	11月13日(金)
			東京都	府中市立若松小学校	12月04日(金)
			東京都	早稲田大学系属早稲田実業学校初等部	12月18日(金)
			佐賀県	佐賀大学附属中学校	11月27日(金)
山本 文彦	第一部(美術)	洋画	茨城県	さくら学園つくば市立栗原小学校	9月16日(水)
			茨城県	牛久市立下根中学校	10月06日(火)
			長野県	上田市立塩川小学校	11月27日(金)
			三重県	三重県立飯野高等学校	10月21日(水)
			滋賀県	滋賀県立栗東高等学校	11月05日(木)
			大阪府	八尾市立久宝寺中学校	11月12日(木)
			大阪市	九条南小学校	10月15日(木)
池口 史子	第一部(美術)	洋画	神奈川県	綾瀬市立土棚小学校	10月13日(火)
川崎 普照	第一部(美術)	彫塑	茨城県	潮来市立大生原小学校	11月12日(木)
			東京都	文京区立湯島小学校	10月13日(火)
			横浜市	新石川小学校	11月09日(月)
			横浜市	大綱小学校	12月01日(火)
山本 眞輔	第一部(美術)	彫塑	愛知県	西尾市立西尾中学校	9月04日(金)
			大阪府	河内長野市立石仏小学校	11月27日(金)
			京都市	京都市立養正小学校	10月21日(水)
			京都市	京都市立嵐山東小学校	9月01日(火)
神戸 峰男	第一部(美術)	彫塑	栃木県	鹿沼市立北押原中学校	9月03日(木)
			福井県	あわら市北潟小学校	9月17日(木)
			岐阜県	多治見市立市之倉小学校	11月09日(月)
			兵庫県	洲本市立安平中学校	11月12日(木)
			和歌山県	和歌山市立宮前小学校	11月13日(金)
			鹿児島県	奄美市立崎原中学校	10月08日(木)

平成27年度文化芸術による子供の育成事業  
[子供 夢・アート・アカデミー]決定一覧

被派遣者氏名	日本芸術院会員の部別	分科別	都道府県・政令指定都市	希望校名	実施日
三浦 雅士	第二部(文芸)	評論・翻訳	青森県	青森県立八戸東高等学校	9月28日(月)
			滋賀県	滋賀県立水口東高等学校	12月09日(水)
			兵庫県	灘中学校・高等学校	10月03日(土)
梅若 善政	第三部 (音楽・演劇・舞踊)	能 楽	福島県	只見町立只見小学校	10月25日(日)
			京都府	綾部市立西八田小学校	11月18日(水)
			愛媛県	愛南町立内海中学校	11月30日(月)
堤 剛	第三部 (音楽・演劇・舞踊)	洋楽	福島県	二本松市立安達太良小学校	11月26日(木)
			茨城県	小美玉市立小川南中学校	10月24日(土)
			横浜市	下永谷小学校	12月01日(火)
清水 洋子	第三部 (音楽・演劇・舞踊)	舞踊	福島県	郡山市立桃見台小学校	9月24日(木)
			東京都	大田区立入新井第二小学校	9月29日(火)
観世 三千子	第三部 (音楽・演劇・舞踊)	舞踊	和歌山県	橋本市立城山小学校	12月10日(木)
			京都市	京都市立朱雀第三小学校	10月26日(月)

日本画

那波多目 功一  
なばため こういち



略歴

昭和25年 第35回院展「松山」初入選

〃 27年 那珂湊第一高等学校卒業

〃 47年 松尾敏男に師事

〃 59年 第69回院展「うすれ日」日本美術院賞・大観賞

〃 60年 第40回春の院展「小春日」外務大臣賞・奨励賞

平成2年 (財)日本美術院同人(同12年評議員、同18年理事現 ※同)

23年公益財団法人へ移行)

〃 7年 第80回院展「寂」文部大臣賞

〃 11年 第84回院展「富貴譜」内閣総理大臣賞

〃 12年 第84回院展「富貴譜」日本芸術院賞

〃 14年12月15日 日本芸術院会員

〃 17年 茨城県特別功績者

◆平成20年 旭日中綬章

日本画

清水達三  
しみず たつぞう



略歴

昭和37年 中村貞以、長谷川青澄に師事

〃 47年 第48回院展「残雪」初入選

〃 57年 渡欧研修(同62年、同63年、平成2年、同3年、同5年、同9年、同13年、同17年、同23年)バルビゾン研修

〃 60年 (財)日本美術院特待(平成4年招待、同5年同人、同12年理事現 ※同23年公益財団法人へ移行)

〃 62年 和歌山市第1回文化功労賞

〃 66年 第70回院展「浦子追憶」奨励賞(後5回)

〃 68年 和歌山大学教育学部非常勤講師(平成12年まで)

〃 70年 第44回春の院展「療」外務大臣賞

〃 73年 第76回院展「日蝕」日本美術院賞・大観賞

〃 76年 大阪芸術大学日本画科非常勤講師(同12年まで)

〃 78年 紀の国賛歌清水達三日本画展(於三越東京・大阪・京都・札幌)

〃 80年 文化庁現代美術選抜展招待

〃 81年 第83回院展「奥滞」文部大臣賞

〃 83年 第86回院展「枯木灘」内閣総理大臣賞

〃 84年 清水達三日本画展(東京・日本橋・難波高島屋)

〃 85年 内閣総理大臣新官邸に「枯木灘」展示

〃 86年 バルビゾンへの道個展(日本橋・名古屋三越)

〃 87年 第91回院展「翠響」恩賜賞・日本芸術院賞

〃 88年 喜寿記念 清水達三展(大阪・東京・京都・横浜・米子高島屋)

〃 89年 紺綬褒章(後1回)

◆平成16年



洋画

奥谷博 おく たに ひろし



略歴

昭和34年 東京藝術大学美術学部油画科卒業（同38年専攻科修了）  
 独立美術協会会員（平成15年独立七十回記念展代表）  
 第1回昭和会展「ペランダの花」他 昭和会展  
 第1回文化庁芸術家在外研修員として渡仏（翌年まで）  
 静けさと神秘の詩―奥谷博展（神奈川県立近代美術館）  
 「奥谷博展」―十果会などの作品 芸術選奨文部大臣賞  
 「詩海」第3回宮本三郎記念賞  
 ㈱日本美術家連盟委員（同10年理事現 ※同24年一般社団法人へ移行）  
 奥谷博展（現代の黙示録）（三重県立美術館・平塚市美術館他）  
 第62回独立展「月露」第18回東郷青児美術館大賞  
 第62回独立展「月露」日本芸術院賞  
 12月15日 日本芸術院会員  
 日本中国文化交流協会常任理事（同23年評議員・常任委員 ※同23年一般財団法人へ移行）  
 東京藝術大学美術学部客員教授（同16年まで）  
 宿毛市初名誉市民  
 世界遺産条約採択35周年記念奥谷博展―訪ねた世界遺産（パリ、ユネスコ本部、主催）ユネスコ本部世界遺産センター）  
 「奥谷博展」（茨城県近代美術館・松本市美術館ほか）  
 「奥谷博展」（茨城県近代美術館・松本市美術館ほか）  
 「日本芸術院・大韓民国芸術院交流展」（日本芸術院会館）  
 独立美術協会80年史刊行委員会代表（独立美術協会80史刊行）  
 ユネスコ世界遺産条約採択40周年記念最終会合作品展示（国立京都国際会館 主催）日本政府 協力）ユネスコ世界遺産センター）  
 紺綬褒章（後3回）  
 文化功労者

洋画

中山忠彦 なか やま ただ ひこ



略歴

昭和28年 阿佐谷洋画研究所入所  
 伊藤清永に師事、伊藤絵画研究所入所  
 第10回日展「窓辺」初入選  
 第29年 第31回日展「裸婦」「黄衣」初入選  
 第30年 第1回改組日展「椅子に倚る」特選（後1回）  
 第44年 第1回改組日展「椅子に倚る」特選（後1回）  
 第55年 第56回日展「妝う」内閣総理大臣賞  
 第61年 第18回日展審査員  
 白日会常任委員（平成13年会長代行、同14年会長現）  
 第22回日展「青衣」日展会員賞  
 平成2年 ㈱日展評議員（同10年理事、同11年常務理事、同13年事務局  
 長・常務理事、同21年理事長、同25年常務理事、同26年理事、  
 同27年顧問 ※同24年公益社団法人へ移行）  
 〃 8年 第28回日展「華粧」内閣総理大臣賞  
 〃 〃年 第29回日展「黒扇」日本芸術院賞  
 〃 10年 第29回日展「黒扇」日本芸術院賞  
 〃 〃年 12月15日 日本芸術院会員  
 〃 24年 日本芸術院第一部長代行（現）  
 〃 26年 市川市名誉市民



洋画

島田章三

略歴

昭和32年 国展会展「ノイローゼ」初出品国画賞  
 33年 東京藝術大学美術学部油画科卒業、卒業制作「箱舟」大橋賞  
 36年 国画会会員  
 41年 愛知県立芸術大学講師（同44年助教、同49年教授、平成3年まで、同8年名誉教授、同13年学長、同18年まで）  
 42年 第11回安井賞展「母と子のスペース」安井賞  
 54年 読売新聞社主催第1回「日本秀作美術展」に出品、その後終了まで連続25回出品  
 55年 「炎」第3回東郷青児美術館大賞  
 56年 「課題制作」文化庁優秀作品買上げ  
 平成2年 「鳥からの啓示」第8回宮本三郎記念賞  
 9年 愛知県文化功労者  
 11年 三重県立美術館主催「島田章三展」開催  
 17年 「駅の人たち」日本芸術院賞  
 17年 12月 名古屋芸術院会員  
 17年 名古屋芸術院賞  
 19年 愛知県芸術文化センター総長（同22年まで）  
 23年 横須賀美術館初代館長（同23年まで）  
 23年 愛知県美術館主催「島田章三展」開催  
 21年 文化功労者  
 旭日重光章



洋画

絹谷幸二

略歴

昭和41年 東京藝術大学美術学部油画科卒業（同43年大学院修了）  
 43年 第34回独立展「諧音の詐術」独立賞（同42年連続受賞）  
 49年 独立美術協会会員（同46年渡伊）  
 58年 第17回安井賞展「アンセルモ氏の肖像」安井賞  
 平成元年 第2回美術文化振興協会賞  
 2年 第19回日本芸術大賞  
 9年 第30回毎日芸術賞  
 13年 東京藝術大学助教授（同5年教授、同22年名誉教授）  
 15年 「絹谷幸二展（愛と生の歓び）」伊勢丹美術館  
 16年 長野冬季オリンピック公式ポスター原画制作  
 18年 第68回独立展「蒼穹夢譚」日本芸術院賞  
 19年 12月 日本芸術院会員  
 20年 「美術文化振興協会理事（現 ※同26年公益財団法人へ移行）」  
 21年 「黙示録・絹谷幸二展」世田谷美術館  
 22年 「財古都飛鳥保存財団理事（現 ※同25年公益財団法人へ移行）」  
 「イタリヤを描く絹谷幸二展」日本経済新聞社主催、外務省・イタリヤ大使館後援  
 22年 「情熱の色・歓喜のまなざし 絹谷幸二展」朝日新聞社主催  
 22年 35才以下の若手芸術家顕彰する絹谷幸二賞創設（毎日新聞主催、三井物産協賛）  
 22年 「絹谷幸二東京藝術大学退任記念展」東京藝術大学美術館  
 22年 大阪芸術大学教授（現）  
 22年 （公財）日伊協会評議員（現）  
 23年 「心・祈り・ふるさと日本 絹谷幸二展」（三越各店）  
 23年 「絹谷幸二展」一宮市立一宮博物館  
 24年 「絹谷幸二展」飛鳥アートプロジェクト 奈良万葉ミュージアム  
 24年 「絹谷幸二・豊饒なるイメージ展」奈良県立美術館  
 25年 「美悠久・夢無辺 絹谷幸二展」（高島屋各店）  
 26年 「絹谷幸二展・希望のイメージ」平塚市美術館  
 26年 第66回（NHK）日本放送文化賞  
 文化功労者  
 文化功労者顕彰記念「絹谷幸二展」三越各店



洋画  
 塗師 祥一郎  
ぬし しょういちろう

略歴

昭和27年 第8回日展「展望」初入選  
 〃 28年 金沢美術工芸短期大学（現・金沢美術工芸大学）油彩専攻科卒業  
 〃 〃 第39回光風会展「構内」「いこい」初入選  
 〃 〃 小糸源太郎に師事  
 〃 〃 第48回光風会展「土」クサカバ賞  
 〃 〃 第52回光風会展「北の町」会友賞  
 〃 〃 第9回新日展「雪景」特選（後1回）  
 〃 〃 第8回日展審査員（後11回）  
 〃 〃 日洋展運営委員（同62年常任委員、平成16年委員長、同22年理事長現 ※同22年一般社団法人へ移行）  
 〃 〃 第14回日展「待春の水辺」日展会員賞  
 〃 〃 東京都美術館運営審議会委員（同14年まで、運営委員会副会長、同17年まで）  
 〃 〃 平成元年 副会長、同17年まで）  
 〃 〃 2年 社）日展評議員（同11年監事、同13年評議員、同15年理事、同16年常務理事、同25年顧問現 ※同24年公益社団法人へ移行）  
 〃 〃 4年 第35回埼玉文化賞  
 〃 〃 9年 第29回日展「山村」文部大臣賞  
 〃 〃 15年 第34回日展「春を待つ山間」日本芸術院賞  
 〃 〃 〃 〃 旭日中綬章  
 〃 〃 〃 〃 日本芸術院会員  
 〃 〃 〃 〃 日本芸術院賞  
 〃 〃 〃 〃 日本芸術院賞



洋画  
 大津 英敏  
おおつ えいびん  
 （本名 大津 英敏）

略歴

昭和40年 山口薫に師事  
 〃 〃 東京藝術大学美術学部油画科卒業（同44年大学院修了）  
 〃 〃 第37回独立展「空―娘たち」初入選  
 〃 〃 第38回独立展「想―踊り娘たち」「東京哀歌」奨励賞  
 〃 〃 第39回独立展「蹴まり」「彼女の休日」独立賞（後1回）  
 〃 〃 独立美術協会会員  
 〃 〃 〔KAORI〕第26回安井賞  
 〃 〃 平成元年 多摩美術大学造形表現学部教授（同19年造形表現学部長、理事、同26年名誉教授）  
 〃 〃 5年 「宙・そら」第11回宮本三郎記念賞  
 〃 〃 15年 財団法人へ移行）  
 〃 〃 17年 「天と地と」第28回損保ジャパン東郷青児美術館大賞  
 〃 〃 19年 第73回独立展「朝陽巴里」日本芸術院賞  
 〃 〃 〃 〃 日本芸術院会員  
 〃 〃 〃 〃 多摩美術大学教授退任記念「大津英敏展」（多摩美術大学美術館）



洋画

藤 ふじ  
森 もり  
兼 かね  
明 あき

略歴

昭和31年 第12回日展「庭先」初入選  
 昭和32年 第43回光風会展「T君の像」初入選  
 昭和33年 金沢美術工芸大学絵画専攻油画卒業  
 昭和55年 第12回日展「画室にて」特選(後1回)  
 光風会評議員(平成16年理事、同21年常務理事、同27年副理事長現)

平成元年 金沢美術工芸大学非常勤講師(同21年客員教授、同24年まで)  
 平成3年 第77回光風会展「ビザンチンの光」つばき賞  
 平成7年 第27回日展審査員(後5回)  
 平成8年 第82回光風会展「イスタンブール青のオマージュ」辻永記念賞  
 平成11年 第85回記念光風会展「パトモスの黙示」田村一男記念賞  
 平成13年 第33回日展「アドレージョン パンタナサ」日展会員賞  
 平成16年 (社)日展評議員(同20年理事、同21年常務理事、同26年副理事長現) ※同24年公益社団法人へ移行)

昭和20年 第36回日展「アドレージョン・デミトリオス」内閣総理大臣賞  
 昭和21年 第39回日展「アドレージョン サンビターレ」日本芸術院賞  
 昭和22年 第41回東海テレビ文化賞  
 昭和21年 中日文化賞  
 昭和22年 愛知県教育文化功労者  
 昭和22年 北日本新聞文化賞



洋画

藪 やぶ  
野 の  
健 けん

略歴

昭和40年 第19回二紀展「丘の道」入選  
 昭和44年 早稲田大学大学院文学研究科美術史修了  
 昭和45年 マドリッドサンフェルナンド美術学校留学(同46年まで)  
 昭和50年 第19回シエル美術展「まちなかの門」大学のある町」三等  
 昭和52年 第10回昭和会展「小さな町にて」優秀賞  
 昭和53年 第31回二紀展「僕の小学校」建築家の部屋」宮本賞  
 昭和54年 第21回安井賞展「僕の小学校」佳作賞  
 平成2年 (社)二紀会委員(平成6年理事、同21年常任理事、同22年副理事長現) ※同24年一般社団法人へ移行)

平成4年 第36回二紀展「遠い日の僕の村」菊華賞  
 平成5年 武蔵野美術大学教授(同11年まで)  
 平成11年 第46回二紀展「時を刻み、又時が」文部大臣賞  
 平成21年 早稲田大学教授(同22年理工学術院基幹理工学部教授、同26年荣誉フェロー・名誉教授維持員)

昭和21年 第62回二紀展「ある日アッシジの丘で」日本芸術院賞  
 昭和23年 12月15日 日本芸術院会員  
 昭和27年 早稲田大学會津八一記念博物館長(同24年まで)  
 早稲田大学大隈記念学術褒賞記念賞  
 府中市美術館館長



洋画

山本 文彦  
やまもと fumihiko

略歴

昭和33年 第12回二紀展「作品C」初入選  
 昭和36年 東京教育大学(現・筑波大学) 教育学専攻科芸術専攻修了  
 昭和40年 山口大学教育学部講師(同44年助教、同48年まで)  
 昭和42年 第21回二紀展「その時」同人努力賞(後1回)  
 昭和43年 第1回西日本美術展「空の見える部屋B」大賞  
 昭和44年 第14回安井賞展「語り」安井賞  
 昭和46年 第29回二紀展「子供の周辺」宮本賞  
 昭和50年 第30回二紀展「夢の中で」文部大臣賞  
 昭和51年 筑波大学芸術学系助教(同60年教授、同62年芸術研究科長、平成7年芸術学系長・大学評議員、同12年名誉教授)  
 昭和52年 科長、平成7年芸術学系長・大学評議員、同12年名誉教授  
 昭和55年 (社)二紀会委員(同57年理事、同62年常任理事、平成9年事務局長、同14年常任理事、同24年常務理事現 ※同24年一般社団法人へ移行)  
 平成4年 第35回二紀展「休息の時Ⅱ」内閣総理大臣賞  
 平成9年 「叢岩」第10回宮本三郎記念賞  
 平成20年 (財)教育美術振興会理事(現 ※同24年公益財団法人へ移行)  
 平成22年 (社)日本美術家連盟監事(同24年理事現 ※同24年一般社団法人へ移行)  
 平成23年 第63回二紀展「樹想」恩賜賞・日本芸術院賞  
 平成26年 茨城県特別功労者表彰  
 平成26年 山本文彦展(佐久市立近代美術館 主催)



洋画

池口 史子  
いけぐち shiko

略歴

昭和41年 東京藝術大学美術学部油画科卒業(同43年大学院美術研究科油画専攻修了)  
 昭和49年 第17回安井賞展「Cranson de la glace I」初入選  
 平成4年 立軌会同人(現)  
 平成5年 「もうすぐ晴れる・I」第5回倫雅美術奨励賞  
 平成14年 第12回両洋の眼展「残された家」河北倫明賞  
 平成16年 「ワイン色のセーター」第27回損保ジャパン東郷青児美術館大賞  
 平成18年 第25回損保ジャパン美術財団選抜奨励賞審査員(後1回)  
 平成19年 第33回宮崎県美術展審査員(後1回)  
 平成24年 第63回立軌展「深まる秋」第68回恩賜賞・日本芸術院賞  
 平成26年 12月15日 日本芸術院会員





評論・翻訳

三浦雅士



略歴

昭和40年 昭森県立弘前高等学校卒業  
 「メランコリーの水脈」サントリー学芸賞  
 6359年 ㈱日本文藝家協会理事（現 ※平成23年公益社団法人へ移行）  
 「ゆきのまち通信」幻想文学賞選考委員（同9年まで）  
 平成2年 新書館編集主幹（同23年まで）  
 3年 現代詩加美未来賞審査員（同18年まで）  
 7年 「小説という権民地」藤村記念歴史賞  
 サントリー学芸賞（思想・歴史部門）選考委員（同13年まで、同14年（芸術・文学部門）選考委員現、同22年サントリー文化財団理事現 ※同22年公益財団法人へ移行）  
 8年 晩翠賞選考委員（同21年まで）  
 11年 「身体の零度」読売文学賞評論・伝記賞  
 京都賞一映画・演劇分野専門委員（同15年「映画・演劇」分野専門委員、同18年「美術」分野審査委員、同19・23年「映画・演劇」分野審査委員）  
 14年 「青春の終焉」伊藤整文学賞・評論部門  
 「青春の終焉」芸術選奨文部科学大臣賞  
 立教大学大学院文学研究科比較文明学専攻特任教授（同21年まで）  
 20年 高見順文学振興会評議員・高見順賞選考委員（高見順賞選考委員、同21年まで。高見順文学振興会評議員現 ※同25年公益財団法人へ移行）  
 文化審議会委員（文化功労者選考分科会）（同21年まで）  
 東奥文学賞選考委員（現）  
 服部智恵子賞選考委員（現）  
 「青春の終焉」、「漱石―母に愛されなかつた子」、「人生」という作品「等の業績」恩賜賞・日本芸術院賞  
 12月15日 日本芸術院会員  
 平成22年 紫綬褒章

能楽（シテ方）

梅若玄祥



略歴

昭和26年 「鞍馬天狗」で子方で初舞台、祖父実・父五十五世六郎に師事  
 29年 「猩々」で初シテ  
 30年 梅若景英を名乗る  
 54年 梅若六郎家当主継承、(財)梅若会理事長（現）  
 55年 「梅若景英能の会における『谷行』の企画と成果」芸術祭優秀賞  
 梅若六之丞に改名  
 梅若紀彰に改名  
 重要無形文化財「能楽」（総合認定）保持者  
 「恋重荷」「自然居士」の演技」芸術選奨文部大臣新人賞  
 五十六世梅若六郎襲名  
 (社)能楽協会理事（同3年常務理事、同15年まで）  
 「恋重荷・古式」の成果」大阪文化祭賞  
 「護法」「吉野静」の演出」読売演劇大賞選考委員特別賞  
 (後優秀男優賞1回)  
 「能シテ方としての演技及び復曲の成果」松尾芸能賞優秀賞  
 「能の演技と復曲の成果」観世寿夫記念法政大学能楽賞  
 「能楽界に尽くした業績」日本芸術院賞  
 (社)日本能楽会理事（現 ※同24年一般社団法人へ移行）  
 12月15日 日本芸術院会員  
 二世梅若玄祥襲名  
 重要無形文化財「能シテ方」（各個認定）保持者  
 平成18年 紫綬褒章

(本名 梅若 善政)



舞踊

井上八千代

(本名 観世三千子)



略歴

- 昭和34年 京舞井上流家元四世井上八千代(井上愛子)に師事
- 〃 36年 上方唄「七福神」で初舞台
- 〃 50年 私立ノートルダム女学院高等学校卒業
- 〃 〃 八坂女紅場学園舞踊科教師(現)
- 〃 57年 京都市芸術新人賞
- 〃 58年 「新子守」「十二月」の演技 芸術選奨文部大臣新人賞
- 〃 63年 京都府文化賞奨励賞
- 平成2年 「名流花形舞踊鑑賞会」「長刀八島」の演技 大阪文化祭賞
- 〃 〃 「相模あま」等の演技と伝統維持の成果「花柳寿応賞新人賞
- 〃 11年 「辰巳の四季」他の演技 芸術選奨文部大臣賞
- 〃 〃 「京舞井上流の伝承技術及び『弓流し物語』の演技」日本芸術院賞
- 〃 12年 五世井上八千代襲名
- 〃 〃 京都造形芸術大学芸術学部教授(現)
- 〃 15年 日本舞踊協会理事(同23年常任理事現 ※同24年公益社団法人へ移行)
- 〃 16年 京都府文化賞功労賞
- 〃 25年12月15日 日本芸術院会員
- 〃 26年 同志社大学客員教授(現)
- 〃 〃 京都市文化功労者
- ◆平成25年 紫綬褒章